

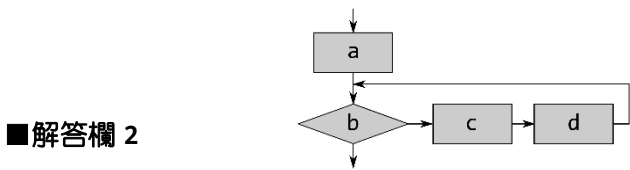
|        |                          |   |      |
|--------|--------------------------|---|------|
| 令和7年度  | 前期理解度テスト2試験問題            |   |      |
| 科目名    | Javaプログラミング1             |   |      |
| 担当教員   | 石原真紀夫                    |   |      |
| 実施日付   | 7月15日（火）5限目（1,2組）C棟地下ホール |   |      |
| 持ち込み   | 禁 止                      |   |      |
| 情報工学科  | 年                        | 組 | 学籍番号 |
| 氏名     |                          |   |      |
| 点／100点 |                          |   |      |

【問 1】次の各文の内容が正しい場合は「○」を、間違いの場合は「×」を答えなさい。〔各 2 計 40〕

- (1) 論理演算子&&は「～ではない」の演算を行います
- (2) 論理演算子の演算結果は true または false です
- (3) 条件演算子 ? : は 2 項演算子です
- (4) switch 文は繰り返し文の 1 つです
- (5) for 文は前判定ループです
- (6) for 文の条件式を省略するとコンパイルエラーになります
- (7) do while 文は後判定ループです
- (8) 後判定ループは必ず 1 度は繰返し処理部が実行されます
- (9) continue 文を用いると実行中の繰返し文から抜けることができます
- (10) 変数のスコープとはその変数を参照可能なコード上の領域です
- (11) 配列は同じ型の複数の変数を管理できます
- (12) Java で扱える配列は 1 次元配列のみです
- (13) 1 次元配列の配列変数に.length をつけると指定可能な添え字の最大値が得られます
- (14) 1 次元配列の添え字に-1 を指定すると最後の配列要素を参照できます
- (15) 1 次元配列はその長さを超えた配列要素には値を代入できません
- (16) 一般に n 次元配列の配列要素を指定するには n 個の添え字が必要です
- (17) 配列変数は基本型変数の 1 つです
- (18) 基本型変数には int 型や byte 型があります
- (19) クラスのメンバの数に制限はありません
- (20) クラスは異なる型の複数の変数を管理できます

|    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|
| 1  | 2  | 3  | 4  | 5  |
| 6  | 7  | 8  | 9  | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |

【問 2】次は for 文の構文とフローチャートです。各式や条件、文が対応する位置をフローチャートから記号で選びなさい。〔各 2 計 8〕  
構文 for( 初期化の式 ; 条件 ; 更新の式 ) 文;



|         |      |        |     |
|---------|------|--------|-----|
| 1 初期化の式 | 2 条件 | 3 更新の式 | 4 文 |
|---------|------|--------|-----|

【問 3】論理演算子を用いたコードです。各コードを実行した直後、変数 b が true となるよう空欄を true または false で埋めなさい。変数 b が true にならない場合は「×」を答えなさい。〔各 2 計 10〕

- (1) boolean b = (! (1) ) == true;
- (2) boolean b = false || (2) ;
- (3) boolean b = (false == (3) ) && false;
- (4) boolean b = (false && (4) ) || false;
- (5) boolean b = (true ? false : true) == (5) ;

■解答欄 3

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

【問 4】次は配列の初期化を行うコードです。配列を初期化した後に以下の各コードを実行したときの画面出力を答えなさい。〔各 2 計 18〕

- ```
int[] ary1={1,2,3};
int[][] ary2={{0,1},{2},{3,4,5}};
```
- (1) System.out.print(ary1[0]);
  - (2) System.out.print(ary1[ary1[1]]);
  - (3) System.out.print(ary1[ary1.length-1]);
  - (4) System.out.print(ary2[0][1]);
  - (5) System.out.print(ary2[1][0]);
  - (6) System.out.print(ary2[2][1]);
  - (7) System.out.print(ary2[1].length);
  - (8) System.out.print(ary2[2].length);
  - (9) System.out.print(ary2[ary2.length-1][ary2[ary2.length-1].length-1]);

■解答欄 4

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

【問 5】次はコード 1 の実行後の動作に関する記述です。正しいものには「○」を間違っているものには「×」を答えなさい。〔各 2 計 16〕

■コード 1

```
01: import java.io.*;
02: public class Final05{
03:     public static void main(String[] args) throws IOException{
04:         BufferedReader br;
05:         br=new BufferedReader(new InputStreamReader(System.in));
06:         int num=0, cnt=0;
07:         do {
08:             cnt++;
09:             if(cnt==3){
10:                 num=2;
11:                 break;
12:             }
13:             System.out.println("偶数を入力してください");
14:             num=Integer.parseInt(br.readLine());
```

```
15:         }while(num%2==1);
16:         System.out.println(num);
17:     }
18: }
```

■コード 1 に関する記述

- (1) キーボードから 1 を入力すると 1 と表示され処理が終了します
- (2) キーボードから 2 を入力すると 2 と表示され処理が終了します
- (3) キーボードから 3 を入力すると再度キーボード入力になります
- (4) キーボードから 4 を入力すると再度キーボード入力になります
- (5) 奇数が連続して 2 回入力されると画面に 2 が表示され終了します
- (6) 処理が終了するまでに偶数が 2 回以上入力されることがあります
- (7) 少なくとも一度はキーボード入力をする必要があります
- (8) 処理が終了するときは 偶数 が表示されます

■解答欄 5

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 |

【問 6】次は 1 から 4 の 4 段階評価のアンケート結果を集計するコード 2 と実行結果です。空欄を適切に埋めてコードを完成させなさい。〔各 2 計 8〕

■コード 2

```
01: public class Final07{
02:     public static void main(String[] args){
03:         int[] data={3,1,2,1,1,3,4,1,2,4,3,4,1,3,4,1};
04:         int[] stat;
05:         stat = (1) int[4];
06:         for(int d: data )
07:             stat[ (2) ]++;
08:         for(int i=0; i (3) stat.length; i++){
09:             System.out.print("選択肢"+(i+1));
10:             for(int j=0;j<stat[ (4) ];j++)
11:                 System.out.print("*");
12:             System.out.println();
13:         }
14:     }
15: }
```

■実行結果

選択肢 1\*\*\*\*\*  
選択肢 2\*\*  
選択肢 3\*\*\*\*  
選択肢 4\*\*\*\*

■解答欄 7

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
|---|---|---|---|

「お疲れ様でした!!」